

肥料牛は計画の58頭に対し、52頭の出荷となっています。子牛については、29頭の計画に対し、24頭の出荷があります。肥育、子牛ともほぼ計画の生産であります。单価が下げ止まりとなつていています。参考として、原子力被害による畜産への減収補償は、7月までの分は中央市況の過去3年間の平均単価と比較し等級毎に補填が見込まれています。

◇畜産について

ヤマウド、アスパラガスの収穫が始まります。夏場に気温が高かつたことから株目が小さく、収量に不安があることから、販売単価が上がることに期待しています。

ヤマウド、アスパラガスの収穫が始まります。夏場に気温が高かつたことから株目が小さく、収量に不安があることから、販売単価が上がることに期待しています。

またが、生産量は6tと計画をやや上回りました。単価が昨年を下回ったことから販売額は、4,109千円と計画の82%になっています。3年目の出荷となつたリンドウは、採花面積が126a、出荷本数が262,590本で、販売単価が昨年並みであったことから、売上は15,375千円となっています。この後

- ◎藤里町税条例の一部を改正する条例の制定について
- ◎町有財産の無償貸付について
- ◎秋田県町村電算システム共同事業組合の設立について
- ◎平成24年度藤里町一般会計補正予算(第7号)について

一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ6,274万7千円を増額し、予算総額を36億8,748万5千円としました。

歳出については、総務費に事務的経費のほか、条例改正に伴う新しい掲示板の設置経費を主なものとして計上しています。

公債費については、平成23年度に発行した長期債について、国との協議により整備に関連した施設の食器や什器類の購入経費、スキー場の運営経費として競技用のポール購入費を主なものとして計上しています。

関連する歳入予算のほか、これらの予算に伴う収支不足に対応するため、財政調整基金からの繰り入れを計上しています。

教育費には、保健体育費としてミニバスの選手派遣費と、学校給食センターの整備に関連した施設の食器や什器類の購入経費、スキー場の運営経費として競技用のポール購入費を主なものとして計上しています。

土木費には、除雪体制としてパトロール体制の強化を図るほか、道路改良費を増額計上しています。

主な一般会計補正予算

(単位:千円)

歳 入

民生費国庫負担金	5,723
民生費県負担金	2,306
民生費県補助金	4,492
減債基金繰入金	6,850

歳 出

自立支援給付費	13,804
障害児施設措置費	2,226
日中一時支援事業委託料	1,392
地域支え合い体制づくり事業費補助金	3,160
創作・生産活動支援事業委託料	2,332
まいたけ培地仕込機械取替工事	9,660
熊の岱端家線道路改良工事	2,607
学校給食センター消耗品費	1,569
一括繰上償還	6,850

町の掲示場が3カ所になります
(平成25年4月から)

町内7カ所に設置されている掲示場が平成25年4月から3カ所となります。

※詳細については、広報4月号でお知らせします。

- 1 藤琴字藤琴8番地内
- 2 藤琴字家の後14番地(総合開発センター内)
- 3 藤琴字藤琴54番地3(商店街コミュニティハウス内)

【お問い合わせ先】

藤里町総務課総務係 ☎ 79-2111